

校区名	幸校区	開催日時	平成31年3月14日(木)19時～
会場	幸校区市民館	参加者数	15名

テーマ別、内容別意見の有無(○は意見あり、空欄は意見なし)

テーマ1 「市の考えや取組みについてどう思いますか？」																						
複合化に関する意見																						
①複合化に賛同 (配慮事項あり)	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">学校で複合化を実施する上での配慮事項に関する意見</th> </tr> <tr> <th>①児童の安全に配慮</th> <th>②利用者の利便性に配慮</th> <th>⑤その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○</td> <td></td> <td rowspan="2"> ・それぞれの地域の立地条件、特徴(市街、いなか)、交通アクセス等、利便性を充分考慮して検討すべき ・メリット、デメリットをまとめ、計画してほしい </td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>②複合化に賛同 (配慮事項なし)</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>③教育環境に配慮</td> <td>④教員の負担に配慮</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		学校で複合化を実施する上での配慮事項に関する意見			①児童の安全に配慮	②利用者の利便性に配慮	⑤その他	○		・それぞれの地域の立地条件、特徴(市街、いなか)、交通アクセス等、利便性を充分考慮して検討すべき ・メリット、デメリットをまとめ、計画してほしい			②複合化に賛同 (配慮事項なし)	○			③教育環境に配慮	④教員の負担に配慮			
学校で複合化を実施する上での配慮事項に関する意見																						
①児童の安全に配慮	②利用者の利便性に配慮	⑤その他																				
○		・それぞれの地域の立地条件、特徴(市街、いなか)、交通アクセス等、利便性を充分考慮して検討すべき ・メリット、デメリットをまとめ、計画してほしい																				
②複合化に賛同 (配慮事項なし)	○																					
	③教育環境に配慮	④教員の負担に配慮																				
その他の意見																						
①人口増加策が必要	②規制緩和(調整区域の変更等)が必要	⑤その他																				
○	○																					
③集約化(統廃合)は必要	④集約化(統廃合)は反対	・民間の施設も活用するという方向からも考えてほしい ・各公共施設建設当時の構想を再チェックし、見通しの甘さや目的外使用などを反省するように																				
○																						

テーマ2 「どうしたら学校の空き教室をもっと活用できると思いますか？」							
空き教室(余裕教室)の活用方法							
①子育て支援に活用	②市民館に活用	③高齢者向けに活用	④世代間交流の場に活用	⑤講座に活用	⑥有料貸出しに活用	⑦特別教室等を夜間・休日などに活用	⑧災害対策に活用
○	○	○			○		○
⑨その他							
その他の意見							
①空き教室の実態を把握すべき	②駐車場の増設が必要	③その他					
○	○	・過疎の村でもいろいろやっているが、教室の有効活用をするためには資金が必要 ・教育委員会、校長、学校関係者に任せず、自治会が管理し運営、活用方法も地元で考えさせる ・空き教室の情報を発信し利用者層を増やすべき					

テーマ3 「どうしたら市民館等の校区にある公共施設の利用を増やせると思いますか？」

市民館等の利用を増やす方法(ハード面)

①駐車(輪)場を増設	②設備等を改善	③立地条件を改善	④バリアフリー化を実施	⑤その他
○	○	○	○	・市民館の各室の大きさ、スペースを大きく出来ないか

市民館等の利用を増やす方法(ソフト面)

①運用方法を改善	②各種PR・周知を実施	③講座・習い事・イベントを実施	④利用規制を緩和	⑤世代間など交流の場とする	⑥民間施設を入れる	⑦趣味・サークル活動を充実	⑧子育て支援を実施
○	○		○				

⑨図書を充実	⑩その他

その他の意見

①校区・地区市民館は両方不要	②校区・地区市民館のすみ分け不明	③使用料の値上げが稼働率低下につながっている	⑦その他
○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・校区単位ではなく町単位で公民館のようなものを市が運営を協力し、活用するといった形の方が日常に近いと思う ・校区・地区市民館は、老朽化も進んでいるという実態も把握しながら、次のステップとしてどうしたら良いかということを考えた方が良い ・働いている人間が地域に多ければ稼働率は低くなる ・コミュニティ化を狙うのであれば、各町にある集会所(設備舎)を充実した方がはるかに利用者は増す。要は集会所のない町へは、市が建設し町が長期返済する。或いは現行の集会所の設備を充実したい町があれば、補助金を出す等の施策を実施してほしい ・データ収集し、実態(問題点)を明確にして、地域に合った対策等を行うのが良い ・全市民館の状況を分析し、最高館のまねをする
④各町に集会所があるため稼働率が上がらない	⑤予約不要の部屋(図書室等)をよく使う	⑥維持管理費の一部を住民負担すべき	